

かがやく渋谷

渋谷区議会自由民主党議員団

安全・安心なまち、渋谷に向けて!

自民党議員団は決意も新たに取組みます

超高齢化社会を見据えて施設整備

高齢者が安心して暮らせる街づくり!!

高齢者の皆様が、住み慣れた渋谷区に安心して住み続けられるための「特別養護老人ホーム」や「単身高齢者住宅」などの福祉施設の充実を、わが会派は進めております。施設用地の確保が難しいなか、老朽化による建て替えや、東京都施設の移管を機に高齢者施設をはじめ、障害者施設、子育て施設の整備を図ってまいります。

渋谷区高齢者センター

昨年11月わが会派が建て替えを提言した、区内最初に開設した高齢者施設である渋谷区高齢者センターは、老朽化を踏まえ、特別養護老人ホームを中心とした複合施設が実現しました。

新しい施設は地上10階の予定で、特別養護老人ホーム(84床)、デイサービス、介護予防事業のための多目的ホール、地域包括支援センター等に併せて、区民のプライバシー保護のため、2階部分には福祉事務所も整備し、平成33年5月に開設を予定しています。



10F	特養ホーム
9F	特養ホーム
8F	特養ホーム
7F	特養ホーム
6F	特養ホーム
5F	特養ホーム
4F	デイサービス
3F	介護予防事業・多目的ホール
2F	福祉事務所
1F	地域包括支援センター・事務室

幡ヶ谷二丁目複合施設

わが会派が推進してまいりました、幡ヶ谷二丁目複合施設は、単身高齢者向け住宅・障害者向け住宅・一般世帯向け住宅からなる合計38戸の区営住宅をはじめ、地域包括支援センターや認知症地域拠点として、認知症相談コーナー及び認知症カフェの設置、定員102人の保育園の新設、在宅医療相談窓口を一元的に管理・運営する拠点施設となります。敷地内に日々の憩いの場や災害時の拠点にもなる防災公園を併設させ、平成30年4月に開設を予定しております。

恵比寿西二丁目複合施設

東京都から移管を受けることになった都営恵比寿西アパートは、区民の皆様が住み慣れた地域において、安心して住み続けられることができるよう区営住宅のほか、各種福祉施設を併設した、地域福祉の中核を担う複合施設として整備します。

地上7階地下1階の複合施設には、区営住宅(54戸)をはじめ、待機児童解消へ認可保育所の整備、認知症高齢者グループホームや看護小規模多機能型居宅介護事業所などの高齢者福祉施設、知的障害者グループホームや障害者通所施設の障害者福祉施設を併設し、平成32年10月に開設予定です。

今後も私たち渋谷区議会自由民主党議員団は地域の皆様が安心して暮らしていける福祉施設の充実に努め、未来を見据えた持続可能なまちづくりを推進してまいります。

保育園一次募集がはじまりました

平成30年4月からの保育園入園一次募集が10月23日から11月末の日程で始まりました。

本区では、喫緊の課題である待機児童対策として、本年度中に「認定こども園」2園、「認可保育園」6園の開設を含め、809名の定員増加を図り待機児童解消に努めています。その一環として、国家戦略特区制度を利用した、認定こども園「まちのこども園代々木公園」が、本年10月に都立代々木公園原宿口に開園されました。

代々木公園内の緑に囲まれた木造2階建ての広々とした園舎で、伸び伸びと育てられる子どもたちが、本区の輝かしい未来を担うものと期待します。

また同時に、認可保育所及び小児科を併設した病児保育室を含む保育複合施設「おやこ基地シブヤ」が開設されました。区内初の病児保育複合施設の開設は、子育ての課題を総合的に解決する場として大いに期待されます。

自民党議員団は、今後もあらゆる手法を用いて待機児童の早期解消を図ってまいります。

